

北海道医療非常事態宣言

北海道では、変異株（新しい種類のウイルス）も増えて、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数（新しくウイルスにうつった人）が5月13日に今までで一番多い712人になりました。北海道のそれぞれの地域で感染が急に広がっています。

このままでは、地域の大きい病院等が、病院としての役割を続けることが難しい状況になります。特に、病院に必要な機械や道具などがあまりない地域では、入院の予定が遅れることもあります。また、けがを治したり、救命救急（命を救うこと）など、今まで当たり前前に病院でできていたことが、できなくなりそうです。

本当に、北海道の医療がとても危ないです。

病院などの体制が壊れないように、北海道に住む全ての人の命を守るため、北海道に「医療非常事態」を出します。

北海道に住む全ての人は、医療を守り、そして、あなたの大切な人やあなた自身を守るために、次のことを守ってください。

今までお願いしてきたマスクを着けること、手洗い、手や指の消毒、人との距離を保つことはもちろん、今は、特に、次のことをしてください。

- できる限り、出かけない
- 特に、土曜日と日曜日は出かけない
- 出かけるときは、午後8時まで

令和3年（2021年）5月15日

北海道知事 鈴木直道

北海道市長会会長 山口幸太郎

北海道町村会会長 棚野孝夫

北海道医師会会長 長瀬清